

IIJ向け日米間150Mbps国際専用回線の提供について

1997年7月7日

株式会社インターネットイニシアティブ
国際電信電話株式会社
AT&T Corp.

KDDと米国AT&Tは、(株) インターネットイニシアティブ (IIJ、本社: 東京、社長: 鈴木幸一) の急増するインターネットトラフィック需要に対応するため、150Mbpsの超高速国際専用回線の日米間での提供について準備を進めてきましたが、今般準備が整ったことから、7月下旬より本回線の提供を開始する予定です。

本回線の提供開始は、日米間のインターネットトラフィックの急増を背景とした、IIJのバックボーン用超高速専用回線への需要に応えるもので、これまでの日本の国際専用回線の最高速度である45Mbpsの3倍を上回る超高速での提供となります。本回線は、KDDとAT&Tの技術力・サポート力を結集させることにより、世界で初めて提供可能となったもので、昨年12月に開通した大容量光海底ケーブルTPC-5CNを経由して提供します。

これにより、IIJの日米間バックボーンネットワークは245Mbpsとなり、日本のみならず、アジア太平洋地域の激増するインターネットトラフィックを支えるバックボーンとしての中心的役割を担っていきます。

以上

なお、本件は、米国AT&Tにおいて、同日記者発表を行います。
